

だんだん通信

2017
6 月号

だんだん通信は、365日オープンのだんだんテラスで起きている日々のできごとや地域の情報を発信するための通信紙です。

屋根並み

屋根並みが地平線となり、建物より大きく育った木々も、3棟の高層棟も、その奥の山並みも含めた親しみのある景観がうまれています。普段はあまり気にかけることのない屋根並みがこの場所の特性を教えてください。



男山 やってみよう会議

今年1年の計画を立てる!

住みたい、住み続けたい男山地域であるために、幅広い世代が集い、まちづくりについて話し合い、具体的な取組みを重ねる「男山やってみよう会議」今回の会議では、各チームが1年間の活動計画と協働プロジェクトの実施計画について話し合いました。

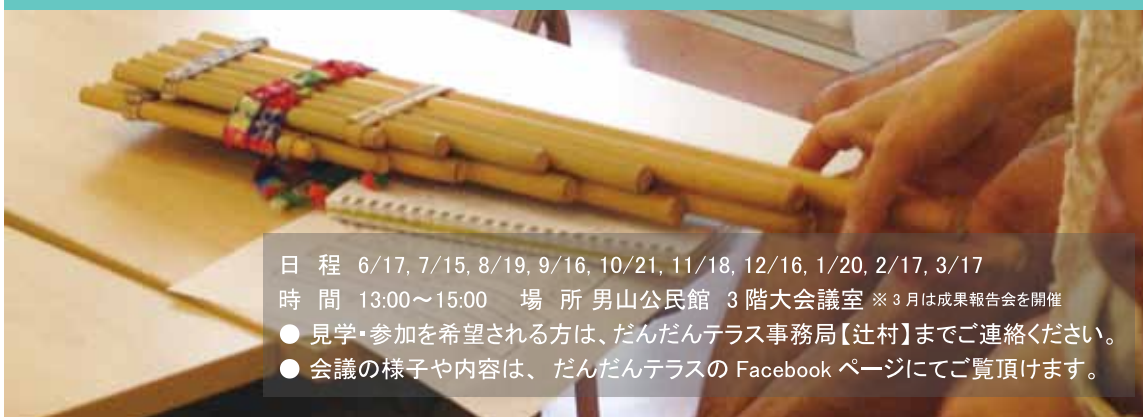


防災チーム × 緑道 de 遊び隊 × 夢プロジェクトチーム = 防災キャンプ

災害時に役立つ対応方法を学び、また家で寝泊まりができなくなった場合を想定して、実際に外で寝泊まりを体験してみるプロジェクトを実施できないかを検討。今年度は啓発を中心に実施し、次年度の「防災キャンプ」開催を目標とする!

緑道 de 遊び隊 × フォークソングチーム = 緑道 de 音楽祭

緑道でのイベント時に音楽を取り入れて、さらに緑道を心地よい居場所としたい。また竹、葦、団地改修の廃材等の地域で調達可能な材料で楽器づくりにも挑戦したい。メンバーの一人が楽器を作ることができるということを発見。男山地域にもまだまだ人材がいそう!



日程 6/17, 7/15, 8/19, 9/16, 10/21, 11/18, 12/16, 1/20, 2/17, 3/17
時間 13:00~15:00 場所 男山公民館 3階大会議室 ※3月は成果報告会を開催
●見学・参加を希望される方は、だんだんテラス事務局【辻村】までご連絡ください。
●会議の様子や内容は、だんだんテラスのFacebookページにてご覧頂けます。

クローズアップ
だんだんくくく だんだんテラスで活動されている方を紹介

住まいの相談会



京都府建築士会からこれらる専門家が無料で相談に応じています。

《《 活動の経緯は? 》
団地や戸建てに関わらず、住まいに関するお困りごとを気軽に相談出来る場所です。

《《 相談内容はどのようなものですか? 》
片づけやすい収納、雨漏り、バリアフリー改修、住宅の建替え等様々な相談に来られています。

開催日))))) 第2・4土曜日 14時~17時
メンバー))) 団地の方、戸建の方、商店の方等、お住まいの地域や年齢は様々です。

第三十二回だんだん旬会 選句
天と地をまるごと映す草滴
たし

■ 予定

毎月開催みんなで子ども食堂

実施日: 6月24日(土)
時間: 12:00~14:00
場所: だんだんテラス
参加費: 子ども0円 大人300円
申込: 不要

第1・4火曜 健康麻雀の会

実施日: 毎月第1・4火曜日
時間: 13:30~16:30
場所: だんだんテラス
参加費: 100円
内容: 飲まない! 吸わない! 賭けない! 頭や指先を使って健康になるための麻雀を開催します! 初心者も歓迎!

第2・4土曜 住まいの相談会

実施日: 毎月第2・4土曜日
時間: 14:00~17:00
主催: だんだんテラス 京都府建築士会
場所: だんだんテラス
申込: 不要

だんだんみんなで歌ってみよう

日時: 6月21日(水) 10:30~11:30
場所: だんだんテラス
内容: 歌の好きな人集まれ! おなじみの歌をみんなで歌います。ギター伴奏、歌詞カードあります。

だんだんフォーク

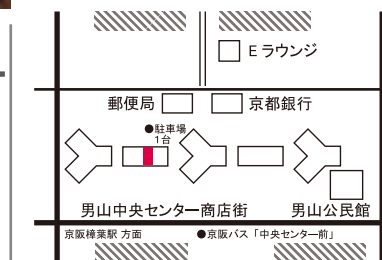
日時: 6月11、25日(日) 14:00~16:00
場所: だんだんテラス
内容: 弾き語りをしたい人集まれ! 各自の練習や情報交換、ミニライブもやります。

ハガキ絵教室

実施日: 毎月第2、第4月曜日
時間: 10:30~11:30
参加費: 600円

のら猫不妊手術相談会

主催: 八幡地域ねこを考える会
実施日: 毎月第3木曜日
時間: 13:00~16:00



住所: 京都府八幡市男山八望 3-1 B47-104
男山中央センター商店街
アクセス: 京阪バス「中央センター前」下車
Eメール: dandan.terrace@gmail.com

だんだん通信6月号

発行日: 2017年5月31日
発行元: だんだんテラスの会
編集: 辻村修太郎 / 団地再編プロジェクト
中居 節子 / 住民記者

美しいまちを目指し
できることを考える

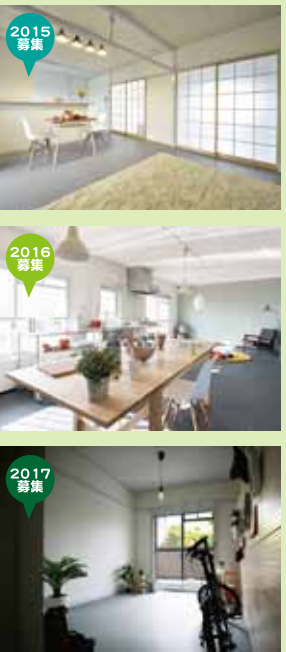
5月31日（水）京都八幡高校
が年に2回取組んでいる「まち
かど清掃」にだんだんテラス、
男山第二中学校、男山団地B
地区自治会、地域包括ケア複合
施設YMBTの方々が参加し、
男山団地B地区周辺の清掃活動
に取組みました。目に見えるこ
ころはともきれいに保たれてい
ましたが、少し目の届きにくい
植栽や駐車場とフェンスの間に
は、空き缶やタバコの吸い殻等
が落ちていました。男山地域は、
地域住民やボランティア組織の
日々のご尽力もあり「美しいま
ち」が保たれています。

しかし、近年は住民の高齢化
もあり、清掃活動の開催頻度が
減少傾向にあるという地区もみ
られます。地域清掃や階段清掃
は、作業を通じたコミュニケーション
の場として機能していました
が、今後はその在り方について
も考えることが必要かも知れま
せん。

身近な環境を小綺麗に保つた
めのできることを考え、これか
らもだんだん通信で発信してい
きたいと思えます。

特集 今年もリノベーション始動

UR男山団地A地区で実施する関西大学とUR都市機構による住戸リノベーションは、今年で4年目を迎えます。住戸リノベーションやおひさまテラスの開設、家賃負担の支援メニューの導入といったこれまでの取組みにより、UR男山団地の新規入居者の世帯主平均年齢は、全国的には珍しく低下傾向となっています。



子育てしやすい環境づくり！

住戸リノベーションだけでなく、「おひさまテラス」を中心とした子育てしやすい環境づくりにも取り組んでいます。有資格の先生の運営による「実家のような安心感」のあるアットホームな場所となっています！



住戸の設計もスタートしました！

関西大学の大学院生が中心となって、今年度のリノベーション住戸に関する現地調査がはじまりました！今後も随時だんだん通信で報告します！

昨年度に実施したプランで 今年度新たに3住戸の入居者を募集予定。

昨年のプラン「住み続けたい住まい」は、好評につき今年度新たに3住戸供給されます。随時入居募集を行う予定です。ホームページや現地案内所の情報を要チェック！



健康寿命サポート住宅も増えています！

高齢者が安全に住み続けるために必要な改修がされた「健康寿命サポート住宅」もUR男山団地で供給が増えています。ヒートショック対策として風呂場の足下を暖める浴室ヒーター等が完備されています。



協働による清掃活動も今年で3年目となりました。



ボックスの外にゴミを放置するとカラスが荒らしてしまうケースがある。そうなるとその後の清掃が一苦労。

やってみよう！ まちかど清掃！

うん、やってみよう！ やってみようかい？

2017年5月31日(水) 午後3時45分
だんだんテラス前集合

京都八幡高校の生徒さんが毎年学校周辺の清掃活動に取り組んでいます。今回だんだんテラスも高校生と一緒に清掃活動に取り組みます。清掃を通して、交流や男山地域の魅力を再発見できればとおもいますので、男山地域にお住まいのみなさんも是非ご参加ください。

京都八幡高校の行事を通じて地域交流「まちかど清掃」次回は10月開催予定。みなさまお気軽にご参加下さい！

団地住民 / 60代・女性
だんだんテラスによく遊びに来ていたあの男の子がもう中学生になったの!?!
あまり見かけない間に、身長も大きくなってびっくり!それだけ私も歳をとったということよね。

団地住民 / 70代・男性
だんだんテラスでたまたま出会うとお話をしていた方が、なんと小学校の時の先生のご兄弟だったんです!こんな偶然ってあるもんですかね。だんだんテラスって不思議な場所だなーと感心しました。

団地住民 / 60代・女性
最近朝10時からのラジオ体操に参加する人数が増えているよね。気候が良くなってきてみんな外に出ようかなと思うんだよ。でもこれからは梅雨の時期に入るからまた少し参加する人が減っちゃうかもね。

団地住民 / 70代・女性
集合住宅で生活をしているとどうしても生活音は気になります。ちょっと一声かけあえる関係があればいいのですが、中々そのような接点をつくるのが難しいこともあるのよ。家にいる時間帯が違うことも多いしね。

団地住民 / 60代・女性
いつも入っているだんだん通信を見て来ました。健康麻雀の会がどんな風に活動しているのかを見学したいなと思って寄りました。自分の住む地域にはこういった活動がないから誰でも参加できる場があるのは嬉しいな。

男山地域住民 / 60代・女性
いつも人が集まっているのをバスから見て「ここ(だんだんテラス)は何?」と思っていました。関西大学建築学科の学生が男山団地の研究をしているというのを聞いて納得。若い人が大勢いるのが不思議だったんです。

生のこえ

地域の方から
だんだんテラスに寄せられる
生の声をお届けするコーナー！

団地住民 / 30代・男性
仕事がお休みの日には子どもを連れて散歩をしています。この間は自転車でおひさまテラスを覗いてきました! だけどパパ1人で子育て支援施設に入るのには勇気がいらいます。(笑) パパが集まれる場があれば嬉しいな。